

推進項目の検討にあたって <検討イメージ>

まずは検討部会を中心に検討し、幹事会、本部等で全庁的に議論をします。

連携強化の取組

○各部局において既存の取組を加速させるために他部局に連携等の協力をしてほしい事項

【例】

- ・企業等における働き方改革や仕事と子育ての両立支援、女性活躍の推進などの後押しについて部局間の一層の連携を図る など

○多様な観点から部局間連携による新たな取組のための研究事項や検討事項

【例】

- ・部局間の既存事業の組み合わせ（コラボ）により、相乗効果を生めないか。
- ・県の既存事業における対象や方法を工夫することで、より多様な人々が活動や交流できる場・機会づくりができないか など

啓発、情報発信の取組

ダイバーシティの考え方（プラス思考）を広めるため

○各部局で単独でできる事項、部局間で連携してできる事項

○市町、企業・団体との連携

【例】

- ・各既存の取組においてダイバーシティの考えを広めることや、ダイバーシティ先進県としてパッケージでPR できないか。

など